

# 令和4年教育委員会第4回定例会会議録

開会日時 令和4年4月12日 午前 10時00分

閉会日時 同上 午前 10時25分

場 所 教育委員会室

出席委員 教育長 小花高子  
同職務代理者 上原有美江  
委 員 壺内 明  
委 員 望月京子  
委 員 日高芳一  
委 員 青柳 豊

## 議場出席委員

・教育次長	中島 俊一	・学校教育担当部長	菅谷 幸弘
・教育総務課長	山崎 淳	・学校施設担当課長	小野村守宏
・学校環境整備担当課長	尾崎 隆夫	・学務課長	羽田 顕
・指導室長	谷合みやこ	・学校教育推進担当課長	森 孝行
・学校教育支援担当課長	大川 千章	・統括指導主事	木村 文彦
・地域教育課長	須藤 義和	・放課後支援課長	高橋 裕之
・生涯学習課長	佐藤 秀夫	・生涯スポーツ課長	柿澤 幹夫
・中央図書館長	新井 秀成		

## 書 記

・教育企画係長 大石 睦貴

開会宣言 教育長 小花高子 午前10時00分 開会を宣する。

署名委員 教育長 小花高子 委員 上原有美江 委員 壺内 明  
以上の委員3名を指定する。

議事日程 別紙のとおり

開会時刻 10時00分

○**教育長** おはようございます。それでは、出席委員は定足数に達しておりますので、令和4年教育委員会第4回定例会を開会いたします。

本日の会議録の署名は私に加え、上原委員と壺内委員をお願いいたします。

議事に先立ちまして、職員の人事異動がございましたので、教育総務課長より報告をさせます。  
教育総務課長。

○**教育総務課長** それでは、4月1日付で教育委員会事務局の人事異動がございましたので、紹介を申し上げます。

教育次長、中島俊一でございます。

○**教育次長** 教育次長に着任いたしました中島でございます。よろしくお願いいたします。

長引くコロナ禍の中で、各学校とも様々なご苦勞をされ、工夫をされ、そして努力を重ねられていらっしゃると思います。教育委員会事務局といたしましても、様々な課題と真摯に向き合い、教育委員の皆様、そして各学校ともきちんと連携をしながら、教育環境の向上に精勵をしてみたいと考えております。どうぞよろしくお願いいたします。

○**教育総務課長** 続きまして、学校教育担当部長、菅谷幸弘でございます。

○**学校教育担当部長** 引き続き、学校教育担当部長を拝命させていただきました。退職を機にということで、切替わりもあるかと思いましたが、引き続きということでこの職責を担えるということは、大変嬉しく思っております。教育委員の皆様と力を合わせて学校教育を進めてまいりたいと思います。

子どもたちにとって学校というものが、全ての子どもたちが楽しい場所であるということを目指しまして、教育委員会としては課題解決に当たり、主役は学校であり、家庭であり、地域だと思っています。教育委員会は課題を解決するところですので、私もその課題の抽出を、精力的に担っていきたく思います。引き続きよろしくお願いいたします。

○**教育総務課長** 続きまして、教育委員会事務局参事、生涯学習課長事務取扱、佐藤秀夫でございます。

○**生涯学習課長** 4月から生涯学習課長を拝任いたしました佐藤と申します。どうぞよろしくお願いいたします。

○**教育総務課長** 続きまして、学校施設担当課長、小野村守宏でございます。

○**学校施設担当課長** 皆様おはようございます。学校施設担当課長を拝命しました小野村守宏と申します。1年間よろしくお願いいたします。

○**教育総務課長** 続きまして、学校環境整備担当課長、尾崎隆夫でございます。

○**学習環境整備担当課長** 尾崎でございます。昨年まで地域教育課長をしておりました。引き続き環境は変わりますが、よろしくお願いいたします。

- 教育総務課長 続きまして、学務課長、羽田顕でございます。
- 学務課長 昨年度、教育情報担当課長から今年度、学務課長を拝命いたしました羽田でございます。今年度もよろしくお願いたします。
- 教育総務課長 続きまして、指導室長、谷合みやこでございます。
- 指導室長 指導室長を拝命いたしました谷合みやこでございます。どうぞよろしくお願いたします。
- 教育総務課長 続きまして、学校教育推進担当課長、森孝行でございます。
- 学校教育推進担当課長 昨年度の学校施設担当課長から学校教育推進担当課長となりました森でございます。今年度も引き続きよろしくお願いたします。
- 教育総務課長 続きまして、地域教育課長、須藤義和でございます。
- 地域教育課長 おはようございます。地域教育課長の須藤義和でございます。どうぞよろしくお願いたします。
- 教育総務課長 続きまして、中央図書館長、新井秀成でございます。
- 中央図書館長 新井です。よろしくお願いたします。
- 教育総務課長 最後に私でございます。教育総務課長、山崎淳でございます。ご指導のほどよろしくお願申し上げます。

以上でございます。

- 教育長 それでは、議事に入りたいと思います。

本日は、報告事項等が4件でございます。

報告事項等の1「『かつしかのきょういく』（第148号）の発行について」の報告をお願いします。

教育総務課長。

- 教育総務課長 それでは、「かつしかのきょういく」（第148号）の発行につきまして、説明を申し上げます。

令和4年5月31日の発行予定でございます。

まず1ページ目は、「葛飾区embotプログラミングコンテスト」と「『かつしかのGIGAスクール』取組状況」の記事の掲載でございます。

おめくりいただきまして、2ページ目は、「『かつしかっ子賞』受賞者一覧」と「優秀な教員の表彰」についてでございます。

続きまして、3ページから5ページでございます。こちらは「令和4年度教育委員会予算概要」、「主な施策」を掲載させていただきます。

6ページをお開きください。こちらにつきましては「親子の手紙コンクール」の実施結果と令和3年度「中学生の職場体験」にご協力いただきました事業所の一覧を掲載する予定でございます。

す。

7ページにつきましては、「朝食レシピコンテスト」の実施結果と「全国高等学校総合文化祭 東京都大会」の開催のお知らせでございます。

おめくりいただきまして、最後のページ、8ページでございます。上段は「教育長室から」ということで、教育長のメッセージ。そして、下段は「教育委員会の動き」及び教育広報アンケートへのご協力に関する御礼の記事の掲載を予定してございます。

説明は以上でございます。

○**教育長** ただいまの報告について、ご質問ご意見などございますでしょうか。よろしいでしょうか。

それでは、以上で報告事項の1を終わりといたします。

次に、報告事項等の2「令和4年度道徳授業地区公開講座の実施について」の報告をお願いします。

指導室長。

○**指導室長** 「令和4年度道徳授業地区公開講座の実施について」ご説明いたします。

まず「趣旨」でございますが、道徳科の授業を公開することにより、開かれた学校づくりを推進すること。公開後の意見交換会を通して、学校・家庭・地域が一体となった道徳教育を推進すること。そして、道徳科の授業の質を高め、活性化を図ることの3点を趣旨としております。

東京都の事業として、平成10年度から開催しているものでございまして、「特別の教科 道徳科」として取り組み始めてからは小学校では5年目、中学校では2年目となります。

コロナ禍以前は、資料の項番4にございますとおり、小学校で1万5,000人余り、中学校で1,300人余りの保護者や地域の方にご参加いただいておりますが、令和2年度はやむを得ず公開を中止とし、令和3年度はその時期により、各校の実態に応じて保護者の人数制限、またオンラインを活用した公開授業を実施いたしております。

公開が叶わなかった学校は、「学校だより」やホームページ等を通して、内容を共有しております。

1枚おめくりいただきまして、令和4年度は、ほとんどが「葛飾教育の日」の開催を予定しております。

引き続き、道徳教育への取組を積極的に発信するとともに、オンラインを活用した授業や意見交換会等を工夫して実施することができますよう学校へ呼びかけてまいります。

説明は以上でございます。

○**教育長** ただいまの報告について、ご質問ご意見などございますでしょうか。

壺内委員。

○**壺内委員** 道徳授業地区公開講座を「葛飾教育の日」という中でやっていることは、全国的に

見ても、その利用の仕方については大きな意義があつて、東京都内でも本当に少ない、大きな特色になっていると思っております。

そこで、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止ということで令和2年度は中止ということで、令和3年度、令和4年度は、各学校の実態に応じて人数制限をしていると。人数制限はどのようにやっているのか、各校それぞれ違うと思うのですが、もし事例があつたら教えてほしいと思います。

○**教育長** 指導室長。

○**指導室長** 例えば、保護者1名に限らせていただくですとか、そういった具体的な数。また、数を申し上げますと、小学校では来校のみの取組が8校。オンラインと来校を合わせてハイブリッドで取り組んだ学校が2校。そしてオンラインのみで開催した学校が4校ございます。

中学校では、来校のみが7校、ハイブリッドの開催が4校ございました。

例えば、西小菅小学校では、オンラインのみの開催でございましたが、全校児童246名に対しましてオンラインの参加、これは一時オンラインにつないだという参加も含まれるとは思いますが、190名。246名中、190名のご参加がございましたので、やはりこの度のコロナ禍の中、オンラインでの取組が効果的なのではないかと認識しております。

以上でございます。

○**教育長** ほかにはいかがでしょうか。よろしいですか。

今年度もこのような予定で進めさせていただき、また状況にもよるかと思えますけれども、進めさせていただきたいと思えます。よろしく願いいたします。

それでは、続きまして、報告事項等の3「令和4年度子どもまつりのオンライン開催について」の報告をお願いします。

地域教育課長。

○**地域教育課長** それでは、「令和4年度子どもまつりのオンライン開催」につきまして説明をいたします。

例年4月に開催いたしております子どもまつりでございますけれども。共催者でございます葛飾区子ども会育成会連合会と協議を進めてまいりましたが、新型コロナウイルス感染症の収束が見込めないことから、都立水元公園での開催を見送らしまして、下記のとおりオンラインで開催するものでございます。

2の「実施方法」でございますが、前回と同じく、区の公式YouTubeチャンネルで配信いたします。

3の「配信開始日」でございますが、4月23日土曜日からといたします。

4の「内容」でございますが、(1)から(5)の項目のとおりでございます。

前回配信いたしました動画39本に加え、今回は参加団体から新たにクイズやダンスなど、22

本の動画が寄せられまして、合わせて61本の動画を上げる予定でございます。

続きまして、5の「周知方法」でございますが、記載のとおりでございます。

区のホームページは9日からアップしてございます。「広報かつしか」は4月25日号に掲載の予定でございます。その他の媒体につきましては、関係団体との調整が済み次第、発信・配布してまいります。

報告は以上でございます。

○**教育長** ただいまの報告について、ご質問、ご意見などございますでしょうか。

上原委員。

○**上原委員** 内容の中で、例えば動画というのは、1回大体何分ぐらいなのですか。

○**教育長** 地域教育課長。

○**地域教育課長** その動画によりますけれども、5分ぐらいのものから長いものと20分近くになります。クラフトものなど制作したりするものは、長めに時間を取ってやるような動画になってございます。

○**教育長** 上原委員。

○**上原委員** そうすると、例えばこれ全部を見たとしたら、どのくらい時間がかかるのですか。

○**教育長** 地域教育課長。

○**地域教育課長** 現在編集作業中として、どのくらいの時間になるかは今やっているところでございますけれども、本数も今回全て合わせますと61本となりますので、かなりのお時間、もしかしたら10時間近くになる可能性もあろうかというところでございます。

○**教育長** 上原委員。

○**上原委員** そんなにいっぱいになると、なかなか全部は見られないでしょうから、多分、ピックアップして見るようになると思うのですけれども、やはり個性のあるものが興味を引くと思うので、その辺の制作をしっかりとお願いをしたいと思っておりますので、よろしくお願いたします。

要望です。

○**教育長** ありがとうございます。ほかにご質問、ご意見ございますでしょうか。よろしいですか。

それでは、以上で報告事項等の3を終わりいたします。

次に、報告事項等の4「スポーツクライミング競技におけるナショナルトレーニングセンター競技別強化拠点施設の指定について」の報告をお願いします。

生涯スポーツ課長。

○**生涯スポーツ課長** それでは「スポーツクライミング競技におけるナショナルトレーニングセンター競技別強化拠点施設の指定について」のご説明をいたします。

1の「概要」といたしまして、東京2020大会で初採用されましたスポーツクライミング競技につきまして、スポーツ庁が行いますトップ選手の強化拠点となるナショナルトレーニングセンターの競技別強化拠点施設に、葛飾区東金町運動場スポーツクライミングセンターが指定をされました。ナショナルトレーニングセンター競技別強化拠点施設に指定されることで、日本代表選手が利用する国指定の施設として、施設の認知度が向上するとともに、区民が一流の選手の競技に触れる機会が増えまして、競技への関心が高まることが期待されます。これらのことから、区内におけるスポーツクライミングの普及・振興を更に高めるために、今後、具体的な内容について関係機関と調整を図っていきたいと考えております。

2の「指定に係る通知等」につきましては、別紙1といたしまして、「ナショナルトレーニングセンター競技別強化拠点施設の指定に係る審査結果について」及び別紙2といたしまして「ナショナルトレーニングセンター競技別強化施設指定書」を添付してございます。

3の「指定された施設」につきましては、葛飾区東金町運動場スポーツクライミングセンターとなります。

4の「指定期間」といたしましては、令和4年4月1日から令和7年3月31日まででございます。

5の「スポーツ庁からの業務委託」といたしまして、今回の指定によりまして、スポーツ庁が実施をいたします「ナショナルトレーニングセンター競技別強化拠点機能強化事業」を本区が受託いたしまして、トレーニング環境の整備等を行うこととなります。

裏面にお進みいただければと思います。事業の受託に伴います予算措置につきましては、補正予算案に計上する予定でございます。

6の「ナショナルトレーニングセンターとしての利用頻度（見込）等」につきましては、公益社団法人の日本山岳・スポーツクライミング協会と現在調整を行っておりますけれども、通常利用といたしまして、個人利用日に代表選手等が個人で利用すること、(2)の「代表合宿」といたしましては、年2回ほど、年間で14日程度の貸切利用を見込んでございます。

なお施設の整備につきましては、リード及びボルダリングのウォールを代表選手が練習できる程度のものとするための環境整備を行うことと想定しております。

7の「今後のスケジュール（予定）」といたしましては、4月中・下旬に日本山岳・スポーツクライミング協会との協議。4月末へのスポーツ庁への事業実施計画書の提出を行います。5月上・中旬でスポーツ庁との協議を行いまして、6月から7月の間でスポーツ庁から事業を受託する予定でございます。

私からは以上となります。よろしく願いいたします。

○**教育長** ただいまの報告についてのご質問ご意見などございますでしょうか。

それでは、青柳委員から先にお願いたします。

○**青柳委員** ご報告、どうもありがとうございました。東金町のスポーツライミング施設が、こういう形でナショナルトレーニングセンター競技別強化施設に選ばれたということが、区民としてもすごく誇りですし、一生懸命つくった施設が使われて、本当により良くなっていくのかなと感じています。

こちらの東金町は本当にいろいろな施設がある公園もあって、葛飾区民が結構多く集う場所でもありますので、このクライミング施設に一流のアスリートが来る場合、区民の方もぜひ見られるような感じで運営していただけたらありがたいなと感じております。

もう1点、審査結果の中で、審査の点数です。17点満点で11.9点と書いてあるのですが、この5点ほど満たなかった部分というのは、どういうマイナス要因があったのか教えてください。

○**教育長** 生涯スポーツ課長。

○**生涯スポーツ課長** 私もそここのところが気になりまして、調べてはみたのですがけれども、配点は施設の規模とか、そういうところでは7点ぐらいの配点がございました。あとは、近隣の施設にどういうところがあるのかとか、それぞれ5点ずつぐらいの配点があるのですがけれども、そこがどのように審査されたかまでは、読み取れるところが資料にございませんでした。全体で7割ということで一定の合格点は頂いたのかなという認識はしているところでございます。

○**教育長** 青柳委員。

○**青柳委員** ありがとうございます。こういう形で、トレーニングセンターで使われて、トップアスリートが来ることになれば、また今後ともより発展していくといいますか、施設の的にも増やしていく部分もあるかもしれませんが、せっかくの選ばれた機会なので、充実していけるようにお願いできたらと思いますので、よろしく願いいたします。

○**教育長** ありがとうございます。

それでは、望月委員、お願いします。

○**望月委員** 私も、このスポーツライミングの施設ができて、最初のときに見学させていただいたのですがけれども、本当に立派な施設だったと思います。今度フランスで行われるオリンピックに向けて、アスリート、選手たちがここで練習できるというのはとてもいいことだと思います。

できれば児童・生徒に、この会場でアスリートが練習しているところを是非見せてあげたいと思います。学校の遠足を利用して、見せてあげてほしいというお願いです。よろしく願いいたします。

○**教育長** 生涯スポーツ課長。

○**生涯スポーツ課長** こちらのボルダリングのウォール等であれば、シャッターを開けて見せることも可能でございます。そういった形で一流選手がどういうふうに練習しているのかといったところ、あとは競技団体と見せていい場面、見せてはいけない場面があると思いますので、そういった調整もしながら、極力一流選手の練習風景の場も見られるような場面をつくっていきたい

と思っております。

○教育長 望月委員。

○望月委員 そうするとオリンピックに対しても、興味が余計増すと思うので、ぜひお願いしたいと思います。よろしくお願いします。

○教育長 今後様々、調整に入るかと思えます。よろしくお願いします。

ほかにはいかがでしょうか。

上原委員。

○上原委員 先ほどお話があった審査結果というところが、申請者数は「1」と書いてあるのですけれども、葛飾区だけしか申請しなかったのでしょうか。

○教育長 生涯スポーツ課長。

○生涯スポーツ課長 そのように捉えてございます。

○教育長 上原委員。

○上原委員 点数というより、こういうふうなものに葛飾区が手を挙げるということはすごくよかつたし、またスポーツライミングに目をつけたというのもなかなかだなと私は思ったのです。

大体スポーツ選手たちを見ていると、やはり小さいときにそういうものを見てあこがれて、やってみたいと思ったというケースが多いと思うのです。ですから、それが身近にあるというのは、すごくいいことではないかなと思います。

例えば、これから水泳指導でプールの施設に行くときにバスを使うという機会もありますから、そこに組み合わせていただく。プールに行った後にこういうところを見学するというのも、たまたまうまく時が合えばですけれども、そういうのもうまく使ってやっていくという方法もあるのではないかと思います。

すごく楽しみにしております。成果が上がるようによろしく願いいたします。

○教育長 生涯スポーツ課長。

○生涯スポーツ課長 ご意見ありがとうございます。プールの担当とも、できるかどうかというところも併せながら、検討は進めていきたいと思えます。

○教育長 ほかにはいかがでしょうか。よろしいでしょうか。

それでは、以上で報告事項等の4を終わりいたします。

以上で本日の議事は全て終了となりますけれども、その他何かご意見ご質問などございますでしょうか。よろしいですか。

それでは、以上で令和4年教育委員会第4回定例会を閉会いたします。ありがとうございました。

閉会時刻 10時25分